

国際ロータリー第2790地区

松戸ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF MATSUDO

創 立／昭和31年11月14日 RI承認／昭和31年12月17日

松戸ロータリークラブ会報
2010年6月16日発行 [第2634回例会]

No. 2633

本日のプログラム

6月16日

移動例会

次回のプログラム

6月23日

卓 話

「四大奉仕委員長、各委員長挨拶」

ロータリーの未来は
あなたの手の中に



【2009-10年度 国際ロータリーテーマ】

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS
ロータリーの未来はあなたの手の中に

【四つのテスト／THE 4-WAY TEST】

言行はこれに照らしてから／Of the things we think, say or do

- ① 真実か どうか／Is it the TRUTH?
- ② みんなに公平か／Is it FAIR to all concerned?
- ③ 好意と友情を深めるか／Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ④ みんなのためになるか どうか／Will it be BENEFICIAL to all concerned?

●例会日 毎週水曜 12:30～1:30
●例会場 伊勢丹松戸店本館11Fバンケットルーム
TEL: 047-364-1111
●事務所 松戸市松戸1281 ユニティビル2F
TEL: 047-366-2266
FAX: 047-361-2255
U R L : matsudo-rc.com
E-mail : info@matsudo-rc.com

●会 長 中山 政明
●会長エク 伊原 清良
●副 会 長 常盤 映彦
●幹 事 織田 信幸
●会 計 逆井 哲也
●会報委員 待山 克典 平松 徹 奥村 祐二
木村 理 林 希一 太田原慎一
逆井 哲也 田原 晨暁 杉浦 章浩
中田智次郎

●第2790地区ガバナー 中村 博亘 (柏西RC)



卓 話

「創立75周年に向けて。 音楽支援に一石を投じたい」

会長エレクト 伊原清良 会員



松戸ロータリークラブは設立以来、「青少年育成に貢献し続ける」という理念で活動しています。昭和32年の認証状伝達式の記念事業として学生に奨学金を手渡したという

記録が残っています。その後、ベトナムの留学生に奨学金をお渡ししていましたが、ベトナム戦争終結により、ベトナムが共産圏になったということで、突然、米山財団からの交付が停止されました。

愛情深い会員たちが呼びかけし寄付を募り、留学生の支援を継続しました。その奉仕活動がきっかけとなり、創立30周年記念事業として「松戸RC奨学基金」を設立させました。当時の会員が一丸となって目標額1千万円の積み立てを短期間に達成させ、松戸市内の高等学校に在籍し、経済的理由により就学することが困難であり、品行方正で向学心に燃える高校生に奨学金をお渡ししています。

平成7年には聖徳大学附属高等学校インターアクトクラブを発足させており、地区内では最大の会員数を誇っています。本年度は年次大会を個性的に立派に主催しました。

創立50周年記念事業として、全国大会で優勝する実力を持つ市内の松戸市立第四中学校と和名ヶ谷中学校の吹奏楽部によるコンサートを開催し、両校の「より上をめざす活動」に敬意をはらい、松戸市の教育委員会を通じて指定寄付をしました。

その他、昨年には青少年交換留学生として一年

間、日本より阿部桃子さんを送り出し、米国よりジュリー・ウェグナーさんを受入れました。新世代のための委員会のライラの参加や姉妹締結した台湾天和RCとの青少年交流の模索などなど……、創立時にチャーターメンバーが志した「未来を担う青少年たちへの支援と育成」は、松戸RCの『伝統』として受け継がれています。

第12分区の松戸5クラブのリーダーとして、松戸RCが創立75周年を立派に迎えられることが私たちのプライドとなります。創立75周年に向けて、「文化の香る松戸市」に貢献したいと存じます。文化とは、人間の精神面での向上を示す言葉と定義されています。芸術、絵画、陶芸、演劇、史跡など幅広く、人間活動のすべてが文化といえます。松戸市教育委員会と連携し、松戸市立松戸高等学校に対して、音楽に的を絞って支援のスタートを切ろうと考えています。

首都圏の中での松戸市。若者たちが音楽という文化を通して生き活きとしている街。

中学生のマーチングバンドが楽しく愉快地に街を練り歩き、小学生の美しく澄んだ合唱が聞こえ、人々が優しい心と心でつながっていく社会。音楽による癒しが松戸市の活力となります。

ロータリアンとしてノブレス・オブリージュ<高貴なる義務>の言葉に従い、地域に対し良い影響を及ぼしていきたいと考えます。「松戸はいい街だね。」と云われるまで、ロータリアンが善性に脇役を担いたいのです。

しかし、募金はじめ、現実のクラブ運営は厳しいものになると予想しています。

何故なら大不況の真っ只中だからです。しかし松戸RCのメンバーは別格と思っています。私は会長として人事を尽くしていく所存であります。奉仕活動は「お金を出す人」「知恵を出す人」「汗を出す人」様々で良いと思います。より良いクラブにすべく情熱を傾けようではありませんか。50周年記念の時に30周年に始めたことが話題になったのです。創立75周年はすぐそこあります。どうか、物心両面での絶大なるご協力をお願い申し上げます。

音楽支援趣意書(案)

(目的) 「文化の香る松戸市」に貢献することを目的とする。

(背景) 高校の授業料の無料化に伴い、松戸RC奨学基金の使途が、生活保護的な要素になる懸念があり、その運用を考えざるをえない時期にきている。

(背景) 松戸市内中学生の音楽的实力は近隣都市と比較して断然に高い。吹奏楽・合唱で全国トップクラスである。ところが音楽的に実力ある中学生の高校進学は松戸市でないのが現状である。いわゆる才能の流失といえる。

(支援先) 松戸ロータリークラブは松戸市教育委員会の推薦により、松戸市立松戸高等学校に対して、音楽的に絞って支援する。対象は吹奏楽部と合唱部である。松戸市教育委員会も授業料の無料化に伴い、部活動をより活性化させたい意向があり、本支援が時宜を得ており、

歓迎であると表明している。

(内容) 支援金額・内容については、ロータリーの単年度会計という組織の原則上、当該年度の理事会に委ねるものとする。

(方法) 松戸市立松戸高等学校の学校長や音楽教諭から希望を汲み取り楽器の補填を中心に目録を作成し、贈呈式を行うのを原則とする。広報として、市広報・新聞社などに声をかける。楽器の調達に対してはロータリアンの衆知を集めることとする。

(拡大) 教育委員会は、行政の立場で支援を協力拡大する。学校は、本目的を理解して各種の努力を継続させる。ロータリーは、地域に善意の輪を拡大させていくものとする。そして何より主役である生徒たちの明るい「笑顔」が拡大していくことを期待するものである。

例会報告

第2633回例会

2010年6月9日



✦ 会長挨拶 ✦

中山政明 会長

皆さん、こんにちは。ガバナー補佐の大河平貞郎様、よくお出掛け下さいました。

今日は松戸西ロータリークラブ創立25周年式典がございます。式典に登録の皆さんご苦労様です。西クラブには松戸駅前市民劇場の北側に秋本糸店がありまして、その三男の秋本勝造さんが松戸の歴史をよく勉強され、松戸史談会の会長も務め、西クラブは勿論のこと、多くの市民に松戸の歴史を啓蒙いたしました。残念ながら数年前に亡き人となりました。西クラブはその意思を引き継ぎ、いろいろと残した歴史的標識を清掃したそうです。

さて松戸の宿の隆盛は江戸時代より明治中期まで、物資の運搬は馬車か船運でした。特に松戸の河岸は江戸川を下り新川、小名木川日本橋河岸へと物資を運ぶ中継地として、大いに栄えました。特に『下総生街道』と呼ばれた銚子港に揚げた鮮魚を舟運で利根川を遡り、木下河岸、布佐河岸にて陸揚げし陸路、藤ヶ谷、金ヶ作、上本郷を經由

松戸河岸に到着、再び船に載せ日本橋に運びました。それは大変な賑わいで、平潟の飯盛り旅籠屋も大繁盛、江戸、明治には飯盛り女が遊女と同じ振舞いをしては、役人の手入れがよくあったようです。この平潟街区は戦後も残りましたが、昭和33年の売春禁止法により廃業の止むなきにいたりました。

私の店のお客様の多くもこの街道沿いの印西、白井、鎌ヶ谷、藤ヶ谷、我孫子のお客様も多く、江戸川沿いの、流山、野田方面のお客様も松戸での買い物が多いようです。しかし明治29年12月25日に日本鉄道の田端土浦間が開通し、松戸駅が開設され、12月25日から大晦日までの1週間の乗降客数は松戸、柏、我孫子の3駅で2440名であったそうです。その後明治38年には日本鉄道の松戸駅乗降客数が1年間で20万人以上これに対し、松戸寄航場はたった7148人。松戸で汽船に乗り降りするものが1日平均20人にも満たなくなりました。蒸気船航行のため作られた利根運河も短い命でその役目を終えざるを得ませんでした。それでも汽船側はどうか対策を講じようと、明治43年には『利根川汽船航路案内』というパンフレットを発行し、各寄航場周辺の名所旧跡、旅館料理店、物産などを紹介して遊覧船の誘致に努めましたが、業績は益々落ち込み大正期に至りついに利根、江戸川筋の汽船事業は廃止されました。しかし松戸

の宿は鉄道の開通により、郡役所、税務署、警察署、裁判所等もあり公官庁、事業所が集積し、東葛飾地区の中心として、近郷近在より人々が集まりました。

又明治期には幕府の鷹狩場としての膨大な面積の小金原台地の開墾入植が始まります。今に残る初富、三咲、豊四季、五香、六実、十余二などはその開墾の順序を表しています。これは大正、昭和へと続きます。今日はこのへんで終わります。



✦ 幹事報告 ✦

織田信幸 幹事

1. クラブ内、会議・連絡事項等の案内

先週、2日(水)銀座アスターにて新旧役員を引き継ぎ会が行われました。21名の新旧役員にご出席いただき次年度に向け円滑に引き継ぎがなされたことをご報告申し上げます。

来週の例会(16日 点鐘午後6時)は伊香保温泉福一にての親睦旅行を兼ねた移動例会です。

2. 外部からの会議・連絡事項等の案内

本日、午後3時(2時半受付)より松戸駅東口、聖徳大学10号館において松戸西クラブの創立25周年記念式典がございます。

3. 他クラブ会報・その他

特にございません

4. 例会変更の連絡

松戸中央RC

6月17日(木)の例会は夜間移動例会に変更

点鐘 18:30

場所 ラウンジ・ローカス

聖徳大学10号館 14F

松戸東RC

6月25日(金)の本年度最終例会は「創立40周年記念家族例会」に変更

点鐘 18:30

場所 ホテル ザ・マンハッタン

沼南RC

6月27日(木)の例会は6月27日(日)・28日(月)の役員交代式及び親睦旅行に振替

場所 伊豆方面(米山梅吉会館)

5. その他報告

松戸市より緑の募金協力のお礼状が届いております。

第2790地区 中村博巨ガバナーより先般行われました「ゆめ半島・千葉大会」チャリティーディナー参加協力へのお礼状が届いております。

✦ 例会報告 ✦

【例会写真】



ゲスト
ガバナー補佐
大河平様



結婚祝 小川会員



【出席報告】

会員50名	義務会員40名	免除会員10名
出席39名	義務会員34名	免除会員 5名
仮欠11名	義務会員 6名	免除会員 5名

【欠席者】

島村 善行君	橋口 和幸君	竹内 博君
奥村 祐二君	木村 理君	杉浦 章浩君

【M U】

草野 進君	松戸西RC	6月9日
小川 一君	松戸西RC	6月9日

本日出席率 86.67%

【ゲスト】

大河平貞郎様 ガバナー補佐

ニコニコBOX

【ニコニコBOX】当日¥ 10,000 累計¥1,303,430

【財 団BOX】当日¥ 3,296 累計¥ 130,197

小川 一君 / 結婚記念日のお祝いありがとうございました。

ガバナー補佐 大河平貞郎様 / お世話になりました。

文責 / 太田原